

第17回高知県作業療法学会 開催及び演題募集のお知らせ

謹啓、会員の皆様には、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度の学会のテーマは「つながり続けるために～コロナ禍の作業療法とその可能性～」とし、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、つながりを再構築するために、作業療法士に求められていること、できることを会員各位で共有し、考える場にしたいと考えています。分野の枠を超えた作業療法士の実現できるような企画も考えておりますので、皆様の積極的な演題申し込みをお待ちしております。

また本学会では、上記のテーマに沿った内容の演題を指定演題として募集しております。一般演題に関しては、今回ハイブリッド形式での開催を検討しており、口述発表形式のみでの募集といたします。なお、演題申し込みの際には、別紙「発表形式について」をご確認のうえ、お申し込みいただきますようお願い申し上げます。

○開催要項

日時：令和5年6月24日（土）（予定）

開催形態：ハイブリット開催（場合によってはオンラインのみの開催）

会場：土佐リハビリテーションカレッジ（予定）

テーマ：「つながり続けるために～コロナ禍の作業療法とその可能性～」

○応募資格

- ・演題申し込みは、一般社団法人高知県作業療法士の正会員に限ります。※会員でない方は、入会手続きを行なってください。
- ・他職種の方は、共同発表者になることができます。

○演題募集方法及び受付期間

- ・お申し込みは下記要領に従い、メールにて【申し込み・問い合わせ先】へ連絡してください。

<募集要領>

件名：「第17回高知県作業療法学会 演題申し込み」

本文：① 所属・氏名・連絡先、② 演題名、③ 発表形式の希望（指定・一般口述）

④ 現職者共通研修「事例報告」への読み替えの有無、⑤過去の学会発表の有無、⑥ その他（必要物品や依頼など）

*発表形式は希望に添えない場合がございますので、予めご了承ください。

*事例報告の読み替えについては、抄録や発表の内容が一定の要件を満たす必要があるため、教育部による審査があります。

演題募集締め切り：令和4年10月28日（金）

※ お申込みから1週間以内に、担当者より受付完了メールをお送りいたしますので、下記の申し込み・問い合わせ先からのメールを受信できるように設定してください。学会実行委員会からの受付完了メールが無い場合は、お手数をおかけしますが、再度申し込みをお願いいたします。

※ 抄録原稿に関する規定ならびに様式に関しては、受付完了後に担当者よりご連絡いたします。

抄録原稿締め切り：令和4年12月2日（金）

○査読の可否

- ・査読結果は、令和5年1月中旬ごろに、メールにてご連絡いたします。

【申し込み・問い合わせ先】：メールアドレス：kochi.ot.17th@gmail.com

第17回高知県作業療法学会 発表形式について

第17回 高知県作業療法学会では、ハイブリッド形式による開催となるため、口述発表のみで実施いたします。また、学会のテーマである「つながり続けるために～コロナ禍の作業療法とその可能性～」に沿った演題を指定演題として実施いたします。演題申し込みをされる方は十分ご確認のうえ、お申し込みくださいますようお願い申し上げます。

●発表形式

演題申し込みの際に、どの発表形式にするかの希望をご記入ください。なお、発表の内容または会場等の都合により、発表形式のご希望に添えない場合がございます。あらかじめご了承ください。

指定演題発表

- ・1演題につき、20分間（発表：10分、質疑応答10分）です。
- ・進行については、座長に一任されます。

一般演題口述発表

- ・1演題につき、12分間（発表：7分、質疑応答5分）です。
- ・進行については、座長に一任されます。

【申し込み・問い合わせ先】：メールアドレス：kochi.ot.17th@gmail.com

第17回高知県作業療法学会実行委員会(演題・学会誌係) 郷久保雄介、曾我本祐大